

平成16年台風23号メモリアル事業「防災学習会」の開催 ～過去の被害を振り返り、教訓を次世代につなげる～

2004（平成16）年10月20日に本市を襲った台風23号から15年が経過した。この風水害の経験を風化させないよう「防災学習会」を開催する。

台風23号災害を振り返り、その体験や教訓を再認識するとともに、次の世代を担う子どもたちの“自ら判断し主体的に生き抜く力”を高めるため、学校、家庭、地域がどう臨むべきかを考える。

1 日時

11月18日（月） 午後7時～9時（開場：午後6時30分）

2 場所

豊岡市民プラザ（アイティ7階）

3 内容

(1) 防災教育に関わる取組み紹介

【事例1】

国土交通省近畿地方整備局 総括防災調整官 栗津誠一 氏

【事例2】

城崎小学校教諭 田畑孝洋 氏

(2) 講演

ア 講師

東京大学大学院特任教授 片田敏孝 氏

《参考》プロフィール

東京大学大学院特任教授、群馬大学名誉教授。工学博士。岐阜大学、群馬大学などを経て2017年より現職。専門は災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方について研究するとともに、釜石市での防災教育をはじめ、地域での防災活動を全国各地で展開されている。

釜石市では長年、小中学校の防災教育に携わり、東日本大震災では小中学生のほぼ全員約3,000人が津波から逃れることができた。「釜石の奇跡」として広く知られている。

※ 片田氏の講演は昨年につき2回目である。

イ テーマ

「学校・家庭・地域で取り組む防災教育 ～地域の次世代を担う子供たちを育むためにすべきこと～」

4 申込み

防災課へ電話、ファクス、またはメールで申し込む。

〔申込先〕 豊岡市政策調整部防災課

TEL 0796-23-1111 (内線2190)、FAX 0796-24-5932

e-mail bousai@city.toyooka.lg.jp

5 参加費

無料

6 主催

国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所、兵庫県但馬県民局、豊岡市

〔問合せ〕 豊岡市政策調整部防災課 TEL0796-23-1111 (内線2190)